

新型コロナウイルスの感染拡大防止に御協力をお願いします

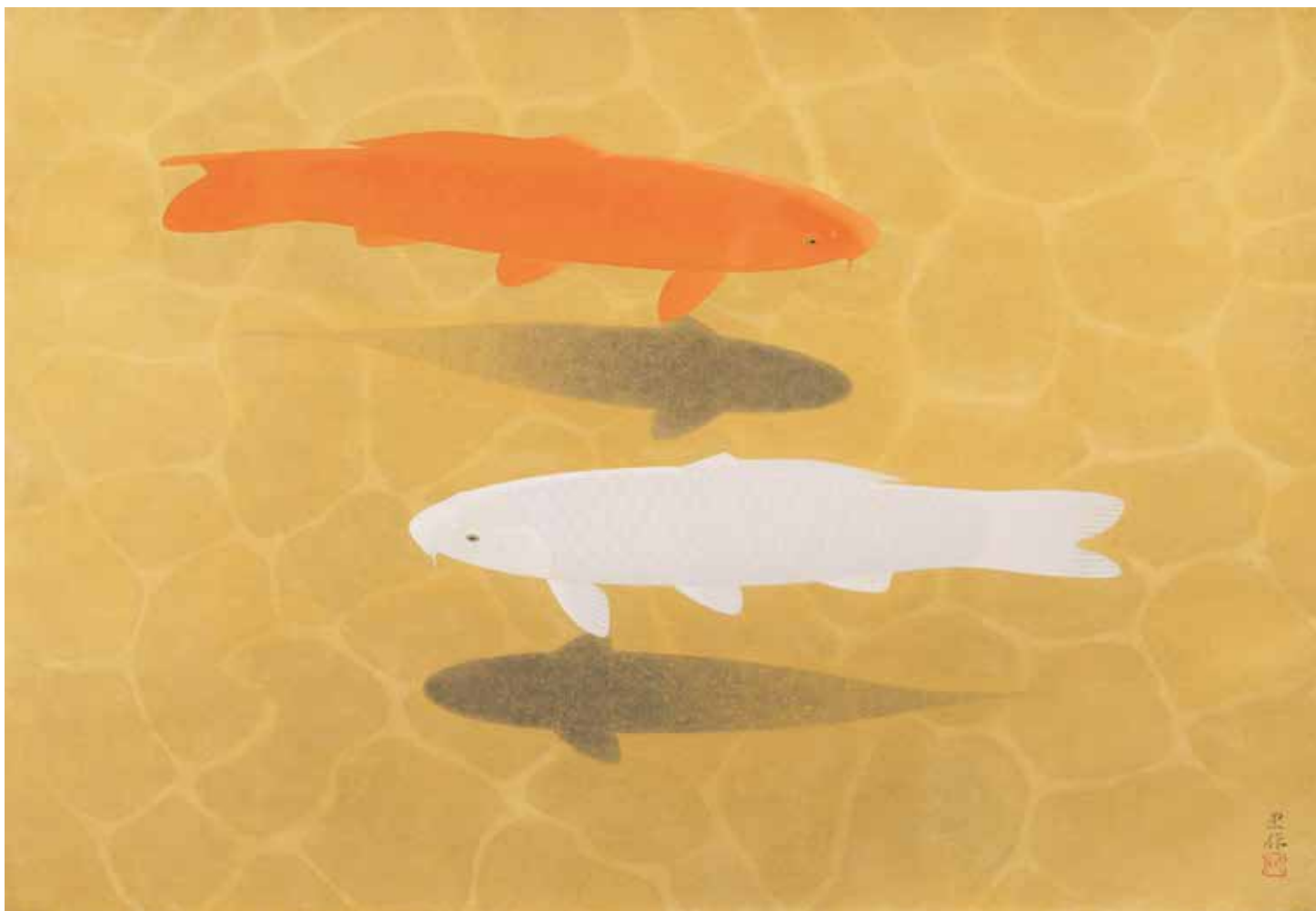
- ・手洗い・うがいを励行しましょう
- ・密閉、密集、密接の3つの密を避けましょう
- ・感染リスクの高い地域への移動を避けましょう

はままつ 市議会だより

第184号

令和2年8月5日

身近な市議会を目指して



もくじ *contents*

◎ 5月定例会のあらまし	P2
◎ 正副議長挨拶	P3
◎ 委員会の構成	P4
◎ 常任委員会の状況	P5
◎ 代表質問	P6
◎ 行政区再編に関する協議の経過	P8
◎ 政務活動費の決算状況	P9

ゆう
「游」日本画

おおやまちゆうさく

1990年 大山忠作 作

～秋野不矩美術館 「花と緑の日本画展」より～

市議会のくわしい情報、会議の映像は
ホームページで公開しています

浜松市議会

検索 🔍

スマートフォンはこちらから →



5月
定例会

議長に鈴木育男議員、副議長に波多野亘議員を選出

新たに新型コロナウイルス感染症対策特別委員会を設置

5月定例会は、5月20日から6月17日までの29日間にわたって開催しました。

本定例会では、市長提出の2年度一般会計補正予算など19件、議会提出の新型コロナウイルス感染症対策特別委員会の設置や意見書4件などの審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

また、正副議長選挙を行い、議長に鈴木育男議員、副議長に波多野亘議員を選出しました。



投票の様子(議長選挙)

可決した主な議案

2年度一般会計補正予算

総額83億2900万円

- ◆子育て世帯への臨時特別給付金や中小企業などへの休業協力金の支給 17億1637万円
- ◆3密回避対策など「新しい生活様式」に対応する事業者への支援 20億円
- ◆モバイル決済サービスと連携した中小店舗支援とオンライン物産展の開催 4億円
- ◆児童・生徒に1人1台タブレットを整備するなどGIGAスクール構想の推進※1 14億5195万円
- ◆橋りょう及び道路舗装の長寿命化を図るための点検・修繕などインフラ整備 16億7751万円 など

新型コロナウイルス感染症対策基金の新設

- 新型コロナウイルス感染症対策基金に関する条例の制定

法人や個人からの寄附金を、感染症対策をはじめ、影響を受けている事業者や児童・生徒の支援などに充てるため、基金を新設します。

オートレース場メインスタンド棟の改築

- 工事請負契約締結

老朽化したオートレース場メインスタンド棟の建て替え工事を実施します。

四ツ池公園陸上競技場の改修

- 工事請負契約締結

第2種公認陸上競技場の承認を引き続き受けるため、グラウンド・コート舗装などの改修工事を実施します。

※改修にあたり、9月中旬から3年2月末(予定)まで施設を御利用いただけません。

可決した意見書

意見書とは、国や県等が実施すべき事項について、議会の意思を意見としてまとめ、内閣総理大臣や関係行政機関などに対して提出するものです。

- ◆児童虐待防止のための保護者支援強化を求める意見書
- ◆地域経済回復のための財政支援拡充を求める意見書
- ◆緊急事態宣言下での路線バスの柔軟なダイヤ変更を可能にすることを求める意見書
- ◆全教育機関における情報通信技術向上策の早期実現を求める意見書

議会活動の経過

10日	9日	8日	5日	4日	〔6月〕	22日	20日	15日	13日	11日	8日	7日	〔5月〕	24日	22日	10日	〔4月〕
総務委員会	厚生保健委員会 建設消防委員会 市民文教委員会	環境経済委員会 市民文教委員会	本会議(代表質問・採決)	議会運営委員会 本会議(代表質問)		環境経済委員会 行財政改革・大都市制度調査特別委員会	本会議(5月定例会開会・議案上程)	議会運営委員会 本会議	議会運営委員会 議会調査特別委員会	行財政改革・大都市各常任委員会	本会議(5月臨時会)	議会運営委員会 本会議		行財政改革・大都市制度調査特別委員会	議会運営委員会 本会議	行財政改革・大都市制度調査特別委員会	行財政改革・大都市制度調査特別委員会

5月定例会において、新しい正副議長を選出しました。



議長 ^{すずき}鈴木 ^{いくお}育男

東区選出、70歳、当選7回
この間、第75代議長、議会運営
委員長、新病院・新清掃工場建
設調査特別委員長などを歴任。

会派：自由民主党浜松
趣味：家庭菜園、山歩き



副議長 ^{はたの}波多野 ^{わたる}巨

中区選出、51歳、当選5回
この間、議会運営委員長、大型
スポーツ施設調査特別委員長、
厚生保健委員長などを歴任。

会派：自由民主党浜松
趣味：ツーリング、映画鑑賞

就任の御挨拶

このたび、令和2年5月定例会において、浜松市議会議長、副議長に就任いたしましたので、ここに御挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の猛威により、かつてない時代の転換期を迎え、「新しい生活様式」の推進などにより市民の意識や価値観も変化を余儀なくされています。

市民の安心・安全な生活を守るとともに、経済への打撃を最小限に食い止め、より良い暮らしを送ることができるよう、浜松市議会として、市民の皆様の御意見に耳を傾けるとともに、皆様と知恵を出し合い、現状を乗り切っていくことが今求められています。二元代表制の一翼を担う議会としての役割を十分果たせるよう全力で取り組んでまいりますので、今後とも市民の皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

5月
臨時会

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策

補正予算 総額810億円を可決

5月8日に5月臨時会を開催し、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に伴う特別定額給付金の支給に要する一般会計補正予算と、市長の給料・期末手当を減額する特別職の給与に関する条例の一部改正の市長提出議案2件の審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

2年度一般会計補正予算

総額810億5000万円

- ◆新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に伴う特別定額給付金の支給

市長の給料などを減額

- 特別職の給与に関する条例の一部改正

新型コロナウイルスの緊急事態宣言発令に伴う取り組み状況などを考慮して、市長の6月の給料月額及び期末手当の額を半減させる特例措置を講じます。

※5月給料月額は4月時点で半減されています。

28日	27日	22日	21日	20日	10日	8日	7日	7月	30日	19日	18日	17日	16日	11日	10日	
議会運営委員会	制度調査特別委員会	行財政改革・大都市	市民文教委員会	厚生保健委員会	総務委員会	建設消防委員会	環境経済委員会	制度調査特別委員会	行財政改革・大都市	調査特別委員会	大型六公共施設建設	感染症対策特別委員会	新型コロナウイルス感	新型コロナウイルス感	染症対策特別委員会	議会運営委員会
									制度調査特別委員会	行財政改革・大都市	対策調査特別委員会	交通政策・大規模災害	制度調査特別委員会	行財政改革・大都市	定例会閉会	
									行財政改革・大都市	制度調査特別委員会	行財政改革・大都市	本会議(採決・5月)	議会運営委員会	調査特別委員会	大型公共施設建設	
															新型コロナウイルス感	

議会運営委員会 (10人)

議会の運営、会議規則・委員会条例、意見書の調整、
その他議長からの諮問等に関すること

◎戸田 誠 ○高林 修 ○丸 英之
渥美 誠 稲葉 大輔 落合 勝二
遠山 将吾 平野 岳子 平間 良明
松本 康夫

特別委員会

新型コロナウイルス感染症対策 (11人)

新型コロナウイルス感染症対策に関すること

◎花井 和夫 ○小黒 啓子 稲葉 大輔
倉田 清一 齋藤 和志 齊藤 晴明
関イチロー 鳥井 徳孝 平野 岳子
馬塚彩矢香 松下 正行

行財政改革・大都市制度調査 (12人)

行財政改革、大都市の行財政実態に対応した制度
の調査研究に関すること

◎高林 修 ○鈴木 幹夫 岩田 邦泰
太田 康隆 小野田康弘 加茂 俊武
酒井 豊実 鈴木 育男 関イチロー
波多野 亘 松下 正行 森田 賢児

地方創生調査 (11人)

地方創生の調査研究に関すること

◎太田利実保 ○松本 康夫 北島 定
鈴木 真人 鈴木 恵 露木里江子
鳥井 徳孝 花井 和夫 平野 岳子
馬塚彩矢香 丸 英之

大型公共施設建設調査 (11人)

大型スポーツ施設、新病院及び新清掃工場の建設
の調査研究に関すること

◎戸田 誠 ○北野谷富子 渥美 誠
井田 博康 小黒 啓子 久米 丈二
黒田 豊 小泉 翠 湖東 秀隆
齊藤 晴明 須藤 京子

交通政策・大規模災害対策調査 (12人)

道路ネットワーク、交通安全対策、公共交通、大規
模災害対策の調査研究に関すること

◎稲葉 大輔 ○倉田 清一 落合 勝二
神間 郁子 幸田恵里子 齋藤 和志
鈴木唯記子 遠山 将吾 平間 良明
柳川樹一郎 山崎とし子 和久田哲男

委員会の構成

2年度の所属委員会は次のとおりです

◎は委員長、○は副委員長
委員の氏名は50音順に掲載

常任委員会

総務 (10人)

危機管理、企画、広聴広報、人事、組織編成、行政経
営、財政、税務等に関すること

◎松本 康夫 ○加茂 俊武 稲葉 大輔
太田 康隆 小黒 啓子 関イチロー
高林 修 平間 良明 松下 正行
和久田哲男

厚生保健 (9人)

高齢者・障害福祉、介護保険、国保年金、次世代育
成、子育て支援、保育、健康医療、保健等に関するこ
と

◎平野 岳子 ○幸田恵里子 神間 郁子
北島 定 小泉 翠 鈴木 育男
鈴木 真人 馬塚彩矢香 森田 賢児

環境経済 (9人)

環境企画・保全、清掃、資源廃棄物、産業廃棄物、商
工業、観光交流、農林水産等に関すること

◎遠山 将吾 ○齋藤 和志 岩田 邦泰
落合 勝二 久米 丈二 黒田 豊
鈴木 恵 戸田 誠 花井 和夫

建設消防 (9人)

都市計画、土地政策、交通政策、公園緑地、土木、建
築行政、上下水道、消防等に関すること

◎倉田 清一 ○酒井 豊実 渥美 誠
井田 博康 小野田康弘 湖東 秀隆
齊藤 晴明 丸 英之 柳川樹一郎

市民文教 (9人)

地域自治振興、市民協働、区役所、市民生活、文化政
策、スポーツ振興、生涯学習、文化財、図書館、学校
教育等に関すること

◎北野谷富子 ○須藤 京子 太田利実保
鈴木 幹夫 鈴木唯記子 露木里江子
鳥井 徳孝 波多野 亘 山崎とし子

常任委員会の状況

6月8日、9日、10日に開催した各委員会での審査の概要です

総務委員会

厚生保健委員会

環境経済委員会

建設消防委員会

市民文教委員会

●職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について

当局説明 新型コロナウイルス

感染症に感染した患者に接して行う作業などに従事した職員に対し、手当を支給できるようにするものである。

質疑 支給対象となる職員の人数の見込みは。

答弁 佐久間病院の医師と看護師の7人、保健環境研究所の検査従事者15人、保健所の医師と補助者、検体の搬送者の3人、また消防の救急隊は3人一組で23隊あることから最大で69人となり、合計で約100人を想定している。

●新型コロナウイルス感染症対策基金に関する条例の制定について

質疑 感染症対策への使途を希望する寄附金として既に入れたものはあるのか。

答弁 5月末日時点で約620万円の寄附を受け入れている。

●PCR検査センター設置運営事業について

質疑 遠隔地でクラスターが発生した場合、PCR検査センターの移動や電源の確保に支障はないか。

答弁 当該センターは大型のRV車でも牽引可能であり、電源は発電機や充電式蓄電池を利用するほか、移動先の施設の電源を利用することも可能であることから、特に運用に支障はないと考えている。

質疑 センターの運用に当たり、配置する人員は。

答弁 検体採取する医師、それを補助する看護師及び事務的作業を行う者に加え、設置する場所によっては、車の誘導などを行う職員の配置が必要となると考えている。なお、これらの業務は医師会に委託することとし、人員が不足する場合は市職員が対応する予定である。

●PayPayと連携した中小店舗支援事業について

当局説明 新型コロナウイルス

感染症の影響を受けている市内の飲食業、小売業などを支援するため、モバイル決済サービスを提供するPayPay株式会社と連携し、市内の対象店舗において、PayPayを利用して支払いをした場合、ポイント還元を受けられるようにするものである。

質疑 対象店舗の周知方法及びアプリの使い方が分からない人への支援は。

答弁 市とPayPayのホームページに対象店舗の一覧を掲載するとともに、対象店舗にキャンペーン対象であることを示すステッカーとポスターを提示することで周知する。また、アプリの使い方が分からない人に対しては、市のホームページで使い方の動画などを案内していく。

●生産緑地地区の区域の規模に関する条例の制定について

質疑 生産緑地地区の指定要件を緩和する狙いは。

答弁 市街化区域内農地の所有者に対してアンケートを行ったところ、300平米以上の所有者のうち約2割から、生産緑地の指定要件が緩和されれば指定を受けたいとの希望があった。市も生産緑地の指定を増やしていきたいことから、指定の面積要件を500平米以上から300平米以上に緩和するものである。



生産緑地指定箇所

●小中学校学習者用タブレット整備事業について

質疑 タブレットの配備計画は。

答弁 2年度は全児童・生徒の約7割に当たる4万7000台を2月から順次配備し、3年度及び4年度に約9000台ずつ配備する予定である。なお、当面の間は利用時間をずらすことで、全ての児童・生徒が使えるようにしていく。

●はままつ電子図書サービス事業について

質疑 今後も感染症の影響などで学校が休業することも考えられるため、児童書の割合を増やしてはどうか。

答弁 今回は市民の在宅時間増加に対応するため、需要が多いジャンルを中心に追加されている児童・生徒向けの電子図書は少ないが、状況を見ながら増やしていきたい。

代表質問

6月5日には、会派を代表して5人の議員が質問を行いました



自由民主党浜松
渥美 誠

避難所などにおける新型コロナウイルス感染症対策を

質問 多雨期を迎え懸念される大雨などの災害時の避難行動と感染症対策はどうなるのか。

答弁 避難所などでの3密を避ける対策として、予備避難所を活用し避難所などを増設するほか、自宅2階への在宅避難など多様な避難方法の検討を周知していく。また、避難所などでは、世帯ごとに段ボールで仕切るなどの飛沫感染対策を講じるほか、マスクなどの持参を呼びかける。さらに、発熱などの症状を確認し、症状がある場合には、一般の避難

者と分離していく。

今後、こうした対応指針を早急に取りまとめ、市民への周知を図るとともに、避難所などに配置される地区防災班員が避難所などにおいて的確に感染症対策に取り組めるよう、マニュアルを改定する。

その他の質問

- ① 浜松市域RE100実現への具体的な取組は
- ② 文化財保護の現状と今後の支援体制は
- ③ 「はまかぜ」の安全運航の基盤づくりを



4月から運航が再開された消防ヘリコプター「はまかぜ」



市民クラブ
斉藤 晴明

放課後児童会の待機児童ゼロに向けた計画は

質問 放課後児童会の待機児童数は毎年増え続けており、2年5月1日現在で495人となっているが、解消に向けて具体的な計画はどうか。

答弁 放課後児童会については、過去5年間で845人の定員拡大を図ったが、待機児童数も過去5年間でほぼ毎年増加しており、早急な対応が必要であると考えている。このため、待機児童ゼロに向けて2年度と3年度の2か年で定員拡大の取組を加速し、2年度は4か所の施設整備などを進め、

約250人の定員増を図っていく。

さらに、学校施設の徹底的な活用や近隣の既存公共施設、民間施設の活用など、あらゆる手段により定員を拡大し、3年度末までの待機児童解消を目指していく。

その他の質問

- ① 児童・生徒の長期休業に伴う心のケアを
- ② コロナ下の医療体制の課題と対応策は
- ③ 道路冠水時の車両侵入事故防止対策を



子供たちの様子(みずほ第3放課後児童会)



創造浜松
関 イチロー

新型コロナウイルス感染拡大に備えた対策を

質問 新型コロナウイルス感染症の第2波以降に備えた保健所の対応はどうか。また、入院体制の整備や軽症者療養施設の確保について今後の方針はどうか。

答弁 保健所では、検査機器の増設やPCR検査センターを設置し、検査体制を充実するほか、医療機関などの体制も強化していく。また、入院体制については、患者数が少ない場合は感染症病床で対応し、拡大した場合は市内の二次救急病院の陰圧室などを活用する。さらに感染が拡大

した場合は、病棟を空けて入院病床を確保したり、軽症者を療養施設へ入所させるなど、段階的に拡充していく。軽症者療養施設については、県が確保に向けて調整中であることから、本市も医師等の派遣などに協力していく。

その他の質問

- ① 学校休業中の学びの保障と今後の備えは
- ② コロナ禍での雇用維持の課題と対応策は
- ③ 放課後児童会の待機児童解消への取組は



移動式のPCR検査センター



公明党
黒田 豊

**双方向オンライン教育
実現に向けた整備を**

質問 双方向でのオンライン教育は、教育の機会均等が確保できるものとして期待できるが、実現に向け、現状と今後の整備はどうか。

答弁 本市では、ICTの活用により、動画配信や双方向でのオンライン学習が可能なクラウド型学習プラットフォームを整備し、各学校から配信された動画を家庭で視聴することが可能となっている。今後は、災害や感染症による臨時休業時だけでなく、日常の家庭学習や不登校児童・生徒の学びの保障など、



水窪小で遠隔授業体験を行った際のパソコン画面

自宅における双方向のオンライン教育を構築していく。さらに、国のGIGAスクール構想^{※1}に対応して、2年度から導入予定の学習者用タブレットパソコンの貸出しを行うことで、オンライン教育環境の充実を図っていく。

その他の質問

- ① スポーツを成長産業化する考えは
- ② 中心市街地の再生に向けた取組を
- ③ 消防団・水防団の応援制度の創設を



日本共産党浜松市議団
落合 勝二

温暖化防止に向け二酸化炭素排出量の抑制を

質問 市内の二酸化炭素排出量の現状及び、パリ協定の2030年中期目標に向けた国の計画と本市実行計画との整合性はあるのか。

答弁 国の計画では、温室効果ガス排出量の中期目標を2030年度に基準年度である2013年度比マイナス26%としており、本市実行計画でも国と同様の目標を掲げている。本市域の二酸化炭素排出量は、2017年度実績で49万トンであり、基準年度比マイナス10.7%となっている。国では、2年3月に

目標の据置きを決定したが、本市は2050年二酸化炭素排出量実質ゼロを表明したことから、さらなる削減に取り組み必要がある。そのため、2年度に計画を見直し、2050年を見据えた削減目標と取組を定めていく。

その他の質問

- ① 新清掃工場でのCO₂使用量の抑制を
- ② 感染症拡大に備えPCR検査体制拡充を
- ③ 洪水想定時のダムの事前放流の効果は



事前放流により水害リスク低減が期待される佐久間ダム

用語解説

^{※1} GIGAスクール構想（2・7ページ）

児童・生徒のために、1人1台の学習用端末と高速ネットワーク環境などを整備し、公平に個別最適化された学びを学校現場で持続的に実現させる国の構想のこと。2023年度の達成を目指していたが、新型コロナウイルス感染症対策として、在宅オンライン学習などに必要な整備を早急に進めるべきとの国の考えから、積極的に推進する自治体が増えている。

^{※2} 浜松市域RE100（6ページ）

使用する電力の100%を再生可能エネルギーにより発電された電力にすることに取り組んでいる企業が加盟している国際的な企業連合であるRE100の考え方を参考に、本市が独自に定義したもの。

市内の総消費電力に相当する電気を、市内の再生可能エネルギーで生み出すことができる状態を表しており、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指して、①再生可能エネルギーの導入・利用拡大、②徹底した省エネルギーの推進とイノベーション、③森林の二酸化炭素吸収の3つの柱により事業を推進していく。

行政区再編に関する協議の経過

協議の経過はこちらから

区制度協議の経過

検索



行政区の再編については、行財政改革・大都市制度調査特別委員会において、4段階の行程表に従い、協議を進めています。

【行程1】「合併から現在までを確認」

協議済

平成28年に取りまとめた「合併・政令市の検証」の内容やてんまつを確認・共有し、2年2月に協議を終了しました。

【行程2】「区のあり方について協議」

協議済

① 区の定義

行政区の法的な位置づけなどを確認し、3月に協議を終了しました。

② 区のあるべき（理想の）姿

地域の個性の尊重、身近な行政機関で完結できる体制など、検討する上での視点について確認・共有し、4月に協議を終了しました。

③ 市の各種計画（将来ビジョン）と区の間わりの確認

現状の計画と行政区の間わりを確認し、5月に協議を終了しました。

④ 最適な行政組織とは

最適な行政組織のあり方について検討を進め、6月に協議を終了しました。

【行程3】「区再編について協議」

協議中

7月から、行政区の現状や行政区再編のメリット・デメリットなどを確認、検証しています。この行程3の協議で、議会として区の再編が必要か不要かの結論を出していきます。

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会を設置しました

新型コロナウイルス感染症の発生状況や対応策などに関する情報を市議会全体で共有し、新型コロナウイルス感染症の影響により生じる諸課題に対応するため、2年5月20日の本会議において、新型コロナウイルス感染症対策特別委員会を設置しました。

6月10日、7月7日に開催した特別委員会では、当局から市内の感染者の発生状況や感染拡大防止に向けた市の主な対応などについて報告を受けるとともに、議会からの確認事項として、給付金の対応や事業者への支援、学校における取組のほか、今後の避難所運営などについて説明を受けました。

今後も、当局から新型コロナウイルス感染症に関する情報の提供を受けるとともに、感染防止策や経済対策など、市民の皆さんの生活を守るために必要な事項について協議していきます。



第1回新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

令和元年度 政務活動費の決算状況

(単位:円)

項目	会派名	自由民主党 浜 松	市民クラブ	創造浜松	公 明 党	日本共産党 浜松市議団	浜松市政 向上委員会	市民サポート 浜 松
		24人	6人	5人	5人	4人	1人	1人
交 付 額		39,600,000	9,900,000	8,250,000	8,250,000	6,600,000	1,650,000	1,650,000
預 金 利 息		123	22	28	9	18	6	5
収 入 計		39,600,123	9,900,022	8,250,028	8,250,009	6,600,018	1,650,006	1,650,005
調査研究費		4,016,129	2,092,093	1,048,005	639,643	1,437,156	196,674	16,060
研 修 費		496,318	835,528	2,545	173,059	5,180	407,308	0
広 報 費		6,182,791	1,967,039	2,708,917	102,384	1,703,697	0	854,281
広 聴 費		2,539,255	149,961	2,146	234,703	19,935	15,759	0
要請・陳情活動費		634,134	1,961	2,960	124,276	0	985	0
会 議 費		640,975	91,257	27,824	35,650	40,440	0	0
資料作成費		76,469	0	237,517	1,896,984	1,059,516	0	11,000
資料購入費		1,228,027	280,285	144,243	479,365	169,798	62,912	93,419
人 件 費		8,535,740	3,626,465	3,157,780	3,391,146	909,042	165,331	0
事 務 所 費		7,689,054	682,462	744,963	244,683	997,854	382,878	504,828
支 出 計		32,038,892	9,727,051	8,076,900	7,321,893	6,342,618	1,231,847	1,479,588
返 納 額 (預金利息含む)		7,561,231	172,971	173,128	928,116	257,400	418,159	170,417

※令和元年度は議員改選年度のため、元年5月から2年3月までの額となっています。

※政務活動費は、1人当たり月額15万円に各月1日における会派の所属議員数を乗じて得た額を支給しています。

政務活動費とは

政務活動費は、地方自治法の規定により制定された「浜松市議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、浜松市議会議員の政務活動に必要な経費の一部として、会派に対し交付されるものです。

政務活動とは、調査研究、研修、広報、広聴、住民相談、要請、陳情、各種会議への参加など、市政の課題や市民の意思を把握し市政に反映させる活動、その他住民福祉の増進を図るための活動です。

浜松市議会では、会派から提出された政務活動費の収支報告書及び証拠書類の写しの閲覧などを行うことにより、政務活動費の使途の透明性確保に努めています。

平成28年度から元年度の書類の写しは、非公開情報を除き、議会事務局にて閲覧することができます。

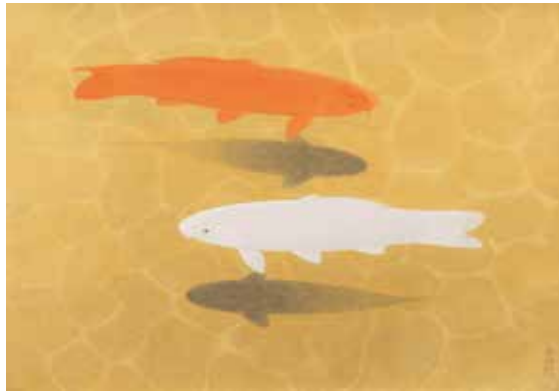
平成27年度の書類の写しについては、公開にあたり、情報公開請求が必要となります。

詳細は、議会総務課までお問い合わせください。

(☎053-457-2505)

発行／浜松市議会〒430-8652 浜松市中区元城町103番地の2
編集／浜松市議会事務局
印刷／株式会社アプライズ

浜松市議会では、インターネットによる本会議・委員会のライブ中継と録画配信を行っています。このほか、市議会ホームページでは会議録(本会議・委員会)なども掲載しています。ぜひご覧ください。
<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/gikai/>



おおやまちゆうさく
大山忠作は1922(大正11)年に福島県二本松に生まれ、東京美術学校日本画科を卒業以来、戦後早くから日展を舞台に活躍し高い評価を受けてきました。少年時代の大山は、夏休みはほとんど毎日、川で水泳や魚釣りをして日暮れになるまで遊び回っていました。特に川釣りが上手でどんどん釣り上げるので、大人顔負けの名人でした。その頃の思い出が残って画家となってから、盛んに、鯉を描いたものと思われます。

浜松市秋野不矩美術館では、「特別展 佐藤美術館 花と緑の日本画展」を8月23日(日)まで開催しています。本展では、1990年に大阪市で開催された「国際花と緑の博覧会」に出展された50作品の中から46点を展示しています。これらの後世に受け継がれるべき貴重な作品を通して、昨今、日本人が忘れてきている美意識を再認識し、博覧会のテーマである“人と自然の調和”を新たに目指す機会となることを願い開催するものです。秋野不矩とともに同じ時代に研さんを積んだ画家たちの作品をぜひ御覧ください。

紙上美術館
No.170



再生紙を使用しています

今後の議会活動の予定

〔8月〕
24～26日 各常任委員会

〔9月〕

1日 議会運営委員会

8日 本会議(9月定例会

開会・議案上程)

8～10日 各常任委員会

15日 議会運営委員会

16日 本会議(採決・決算上程)

25日 議会運営委員会

28日 本会議(代表質問)

29日 本会議(一般質問)

30日 本会議(一般質問)

〔10月〕

1～2日 各常任委員会(決算審査)

5～7日 各常任委員会(決算審査)

15日 議会運営委員会

16日 本会議(採決・9月
定例会閉会)

紙面に関するお問合せ
浜松市議会事務局 調査法制課
☎053-457-2513